

白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

第1906回例会

令和8年6月18日
18：30～19：30



創立40周年

○ソング

- 我等の生業

○スマイルBOX

- 藤田龍文会長（本日の会長、幹事回顧、で参加ありがとうございました。国際大会参加の皆様、おつかれ様でした。よい大会でしたね。あと1回、よろしくお願い致します。）
- 運天直人幹事（国際大会に参加された皆様、またお留守番の皆様、お疲れ様でした。本日回顧でなんとか役を全うできそうです。一年間ありがとうございました。）
- 金田昇会員（先週末よりのロータリー国際大会が台湾で開催され、多くの会員皆さまに参加していただきありがとうございました。とても思い出に残る大会でした。）
- 居川孝男会員（金田ガバナーエレクトを中心としてRC国際大会に参加してまいりました。いよいよ藤田、運天年度も終りですね。来週職業奉仕で参加出来ませんので、本日今期最後のスマイルをいたします。）
- 前原俊治会員（藤田会長、運天幹事一年間ご苦労様でした。また藤田会長スマイルに多大な協力有難うございました。）
- 成井正之会員（藤田会長、運天幹事一年間、本当にお疲れさまでした。40周年記念事業をはじめ、多くの奉仕事業を成功に導いてくださったお二人のご尽力は西RCの宝であり、これから語り継がれることでしょう。ご苦労様でした。）
- 関谷亮一会員（国際大会参加の皆さん大変御苦労様でした。本日早退させていただきます。）
- 宮本多加夫会員（藤田会長・運天幹事、今年度あと2回です。ここまで本当に御苦労様でした。）
- 沼田重一会員（先日の国際大会に参加して大変いい大会とい旅でした。台湾は始めてだったのでクラブの会長を始め皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。後、成井先輩ありがとうございました。来週、会長、幹事スマイル来週もあります。）

【今週の仮メイクアップ会員】

- 6月9日 地区大会実行委員会分区協力要請挨拶訪問（白河RC）
成田正之、吉田充
 - 6月10日 地区大会実行委員会分区協力要請挨拶訪問（須賀川ばたんRC）
成田正之、関谷亮一
 - 6月11日 地区大会実行委員会分区協力要請挨拶訪問（石川RC）
成田正之、関谷亮一
- ※国際大会メイクアップは8ページ

▶第1906回例会出席状況

（R8年6月18日）

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	57名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	17
Ⓓ 全正会員数	74名
Ⓒ ①の出席者数	23名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	0名
Ⓔ ②の出席者数	13名
Ⓒ = ③ + ④ + ⑤ （メイクアップ補填後の出席会員数）	36名
Ⓗ = ⑥ - （⑦ - ⑧）	70
① = ③ / ⑨ × 100 （例会出席率）	51.4%

本日のプログラム

■会長の時間

藤田龍文会長



皆さん、こんにちは。今回1906回ということで、本日は会長幹事の回顧ということでお時間をいただきました。残すところあと2回ということで、もう次年度に向けて皆さんのロッカーにももう配られるプログラムが7月ということですので、だんだん次年度に向けてのいろいろな歩みが始まっております。今回例会までの間のいろいろなロータリー活動をご報告しますと、前回の例会の終了の翌日パスト会長会を開きまして、そちらで会長お集まりいただきまして次年度の特別負担金に関していろいろ皆さんからご意見をいただきある程度の結論が出たかと思われまので、そちらの内容に関しましては次年度の青木会長のほうから皆さんのほうにご報告があると思います。そして、日にちを空けず6月13日から15日、長い人ですと今日帰ってきた方もいらっしゃるですね。ロータリーの国際大会ということで台湾の台北のほうに総勢22名で参加してまいりました。確かに国際大会のエリアが近いということであつたり金田ガバナーエレクトの地区ナイトがあつた関係もありますので、22名という大勢で参加することができました。今日、回顧の他に世界大会の報告というのも少しプログラムに入れさせていただきましたので、そちらでは写真を交えていろいろ報告をさせていただきますと思っております。簡単に世界大会触れときますと、世界140か国から4万人以上の参加で毎年各国持ち回りでおこなわれております。昨年はカナダで、今年は台湾、来年はスペインのバルセロナということで、世界を回りながら国際大会を開催するというので、セレモニーに関しましてはもちろんRI会長からのお話もちろんありますが、その他ロータリーの所在国というんでしょうか、国旗のパレードがあるんですが140か国ありますので、その都度大型モニターで国の紹介と国旗の紹介されますが、私も2回目ぐらいなんですが本当にその国の名前すら聞いたことないようないろいろな国とか国旗が見れるのが毎回凄いなと思っております。こんな国があつたり、こんな国にもロータリアンがいるんだなというのを毎回痛感させられます。その他朝食会だつたり会場だつたりというのはその国の代表する迎賓館であつたりそういった所でおこなわれまして、朝食会これは日本人だけがおこなう朝食会がありまして、世界のロータリーで朝食会をやるのは3か国で日本と韓国とアメリカだけが朝食会を設けまして、そこにRIの会長が来ていただいて挨拶をいただく。今回更にすごかったのはRI会長の他に台湾総統の頼清徳総統もいらっしゃってスピーチをいただきましたので、大変貴重な朝食会になりました。

た。そのほか、その会場自体が台北のランドマークである「圓山大飯店」ということで、小高い丘の上にある日本の統治時代は台湾の台湾神社があつた場所ということで、台湾に行かれて町の中から小高い丘の上を見上げますと、とてつもない大きい赤い宮殿が見えるんですが、そこが「圓山大飯店」ということで、大変貴重な場所での約600人ぐらいの朝食会にも参加させていただきました。その他地区ナイトでは大勢の方にお集まりいただきまして、金田ガバナーエレクトそして泉田ガバナーのバッチ交換ということもおこなわせていただいて、段取りした西ロータリーの皆さんは本当に大変ご苦労であつたと思われます。その他今日と来週青木次年度が職業奉仕のためにちょっと出席は叶わないということでしたので、金田ガバナーエレクトとガバナーとのバッチ交換の後に私共もバッチ交換をさせていただきましたので、今日ちょっともうバッチがもう青木君の胸元のほうに先んじて行っておりますので、ちょっとホッとしております。そういつたところで、あと国際大会いろいろな参加の仕方とかいろんな要素があつて、もちろん海外で3日なり4日一緒に過ごすということで会員の親睦というのにも更に深まるという部分もありますし、ここ3回くらい郡山南ロータリークラブと一緒にツアーを組まさせていただきます。郡山南クラブは姉妹クラブでも何でもありませんが、そういつたところでここ3回くらい一緒に行動してもらおうと、こちらのクラブの例会にも参加したり、そちらのクラブも10名近く参加しますので、そちらのクラブの方とも交流ができるということで、今回も郡山南クラブの方と空港でお会いして、そういつたところでまた懐かしい顔ぶれとまた交流を深めたりすることも一つのロータリーならではの醍醐味かなと思っております。そして、姉妹クラブの方々も日程を合わせてあちらで会うということで、コザクラブの皆さんともやったりしてたんですが、今年は残念ながらどうしても日程が合わないということで交流会はなかったところではありますが、やはり皆さん引きが強いということで、町中でコザクラブの皆様とお会いしたグループがありまして、あんな大きい台北の町中でコザクラブの方々とお会いできたというのもこれまた記念になるかと思います。そういつた部分でご家族、世界クラブの参加の仕方もご家族と来たりもちろん会員でクラブの確定行事として参加するクラブもございまして、ご家族を連れて参加するというのも楽しみにしてる方もいらっしゃいますので、そういつた所ではその国際大会のいろいろな使い方というのにも単に国際大会に参加するだけではなくそういつたところでいろいろな親睦を図るというのにも改めて感じてきた次第でございます。本日は会長と幹事の回顧ということになりますので、是非またお付き合ひいただければと思います。よろしく願いいたします。

■幹事報告

運天直人幹事

○米山記念奨学会事務局長 峰純子:ハイライトよねやま315号

○2026-28国際ロータリー理事 西宮孝郎:「2026公共向上セミナー」開催のご案内ロータリーの体験を、社会に届くストーリー

○ガバナーエレクト 金田昇:2026-27年度会員増強会セミナーのお願い

○白河市長 鈴木和夫:令和8年度下記街頭献血キャンペーンへのご協力と記念品等の協賛について(依頼)

○ガバナーエレクト 金田昇 次期米山記念奨学会委員長菅野秀士:2026学年度米山記念奨学生卓話研修会の開催について

■本日のプログラム

会長・幹事一年回顧

●運天直人幹事



改めまして、こんにちは。幹事の回顧をさせていただきます。本年度、幹事を務めさせていただきまして本当にありがとうございました。一年間は今思うとあっという間でしたが、会長をはじめ会員の皆様のご支援とご協力のお陰様で任期を全うすることがどうやらできそうでございます。改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。当初、幹事の声がかかった時は正直僕で大丈夫かなという思いで不安でしかありませんでしたが、私は山口会長年度の時に親睦委員長をさせていただきまして、その際の幹事が藤田会長が幹事をされていた時だったんですね。私は前も後ろもわからないところの親睦委員長をやった時に本当に幹事にお世話になりました。当時の幹事が山口会長を支えてフォローする藤田幹事の姿を本当に凄いなと感じさせていただいてましたので、今度声がかかった時にじゃあ私が今度は藤田会長をお支えしたいなという気持ちがありまして今回受けさせていただきました。支えられたどうかは疑問が残りますし、もちろん会の運営とか情報共有、また連絡調整など至らぬ点は多々あったかと思いますが、そこは運天ということの皆様ご承知おきいただければと思います。ただ、振り返りますと学びも多くロータリークラブをほんの少し理解することができたなという一年でありました。また、本年度は40周年という節目の年でありまして、いつもよりボリュームのあるクラブ活動ではなかったかなと思っております。周年式典のソングリーダーとか、また先日台湾世界大会にも参加して、生の台湾総統を見るという普段の年度ではなかなかできない経験をさせていただきました。忙しいなりに本当に楽しいロータリー活動でした。次年度は、金田ガ

バナーを輩出するクラブにとっても大変重要な年度になるかと思います。私自身も地区出向やシスター委員長として忙しいさはあまり変わりませんが、文字通り心をなくさないように、そして本年度培った繋がりを次年度も生かしながら楽しいロータリー活動をおこなってまいりたいと思います。最後に、幹事に指名していただきました藤田会長、そして幹事として一番お世話になった事務局の吉田さん。理事、委員長、愛好会会長の皆様。そして、一年間お支えいただいたすべての会員の皆様に感謝を申し上げて、2025-26年度クラブ幹事の回顧とさせていただきます。一年間、本当にありがとうございました。

●藤田龍文会長



改めまして、こんにちは。会長の回顧ということで皆様にお話をしたいと思います。まず初めに、この年次計画書。私、本当に今年これほど読み解いた時はなくて勝也さんって毎年すごいなと、これを作ってくれてというのを本当に感じました。なん

かさつき背表紙見てましたら、背表紙が擦れるぐらい今年は年次計画書を読まさせていただいて、これがないといろんな事ができないということを改めて感じさせていただきました。もちろん、幹事の時だったりプログラム委員長だったりいろんな時にももちろん開くんですが、ちょっと今年はやはり役職上もっと開いてこれがないといろんな計画がブレてしまったりというのを改めて感じましたので、パスト会長の皆様やそういった方々はどういう経験されてると思いますし、これからの方もこの年次計画書の大事さというのをそれぞれ感じていただけるんじゃないかと思われます。先程、ここの報告に提出しました回顧をベースに皆様のほうに回顧のほうさせていただきたいと思います。まず、本年度創立40周年と次年度ガバナー輩出という年度に会長の機会をいただきましたこと、本当に心より感謝申し上げます。会員の皆様には通常の年度より多くの事業へご参画いただきまして重ねて心より感謝申し上げます。今年度は、こちらにもあるように「UNITE FOR GOOD」ということで「よいことのために手を取りあおう」ということで、RIからの一貫したテーマで基本方針等を作成してまいりました。各所の委員会の皆さんの事業やそういった部分で振り返るのではなく今回基本方針6点を挙げましたので、それを基に皆様に報告をしていきたいと思っております。まず初めに、ロータリーの当クラブだけじゃなくて全クラブが共通の会員増強ということの目標に関しましては、今年度年度当初は80名を目指そうということでスタートしました。年度始が72名で始まって、年度末はまだ最後までいっておりませんが74名となりまし

た。純増では2名なんですけど、本年度は新入会員6名をお迎えすることができました。ただ、やはり残念なことに物故会員と退会会員が4名ということで、純増2名に終わってしまったということで、当初新入会員の地区のセミナー等でありましたように新入会員の入会から3年間は気をつけなさいと。退会してしまうから、その間に皆さんにロータリーの楽しさだったり、そういった部分を教え込んだほうがいいですよということもありましたが、大変残念ながら4名の退会者を出してしまったということで責任を痛感しております。今年は慶弔に関しましては3件ございました。そして、例年よりも多かったのがお見舞い。入院された会員の方が6名いらっしゃったということで、季節の変わり目だったり温暖化だったりそういった部分で入院された会員の方が多かったように見受けられます。続きまして、例会の出席率向上ということで、今年は創立40周年だったり、初のガバナー輩出の機運もありまして平均出席率は約55%をいただきました。どうしても会員数が増えたと、そして若い会員が多いと出席率が下がってしまう傾向があるので、これは次年度にも向けて引き続き創意工夫が必要なのではないかと思っておりますので、頑張っけて努めて協力していきたいと思っております。何より皆さんに感謝すべきは創立40周年の記念式典祝賀会には会員の90%の出席をいただきました。大変皆さんお忙しい中90%の出席をいただいたり、ご婦人方にも参加いただいたり、着物だったりいろんな無理を言いましたが、そういったところで皆さんのいろんな労力をかけてしまいましたけど記念に残る式典になれたかと思ひますし、もちろんお世辞も沢山あるかと思ひますが、いろんな姉妹クラブや参加してくれた方々が白河西ロータリークラブの力というか活力を感じ取っていただけたと。さすが次年度ガバナーを輩出するぐらいの力はあるなということを皆さんからいただいたことを報告をさせていただきます。そして、その機運も助けていただいてスマイルも当初予定ですと毎年150万のスマイルの予定の予算を立ててるんですが、今年は皆さんのおかげをもちまして200万以上の目星がつかまりましたので、心より感謝したいと思いますし、ニコニコも例年10万円前後なんですけど、今年は20万円を超えさせていただいたということで、皆様のご協力に改めて感謝したいと思います。そして、その会員相互、家族親睦の新たな環境づくりということで、ここ結構難しかったんですが、やはり通年どおりの事業をやったり、打ち合わせが多かったり、会員同士の親睦は例年よりは強くできたのかなと思ひます。それも単純に私がどうこうじゃなくて集まる機会がやたら多かったということです。ということで、会員同士がいろいろなところで先日の世界大会もそうでしょうし、いろいろな場所場所で夜な夜な親睦が深まったと思ひますので、お疲れの方もいらっしゃると思いますが顔つやが良い方もいらっしゃいますので、そ

ういったところで忘れられない親睦が生まれたんじゃないかと思ひます。ただやはりどうしてもその家族を巻き込む親睦というのがなかなか形にできなかったのは、こちらのほうは悔いが残っております。縦軸で長い年数で見ると私が会長になって西ロータリーで初めて親子で会長になったのが初めてなので、これからはどんどんそういった方々が増えてきたり、なんか自分の身内の事ばかりになりますけど、今年から去年にかけて交換留学生が会員になって戻ってきてくれた。大竹ゆかり会員と齋藤愛会員。それはやはり何より40年の歴史だったりその方がクラブメンバーとして戻ってきて、そして今年受け入れる交換留学生の世話をするというそちらになるというのは本当に40年の歴史の厚みだったり、何より活動の成果だというのはすごく感じます。そして4番めの公共イメージの向上ということで、例年やっておりましたフェイスブックやインスタというのをそのまま引き継がせていただいて、登録数後程お知らせしますが登録数が会員数の人数以上に見ていただけたということです、不特定多数の方がいろいろ見ていただけたんじゃないかなと思ひしております。記念事業でパネル展を開催したり40周年記念事業の関係でとにかく多く今年は新聞記事にも取りあげていただきました。そういったところで、公共イメージの向上には多少なりとも繋がったんじゃないかなと思ひます。ちなみに、フェイスブックのフォロワーは1100人ぐらいいいます。当クラブ70何人しかいないところなので、どなたか900人以上は登録はされてるということで、あとそれに連動したインスタのフォロワーも123名ということです、その部分でどこかの誰かがクラブ以外の方が当クラブの活動を見ていただいております。そして5番目、40周年の記念式典、懇親会、記念試合、いろんな記念事業に関しましていいますと、今年は記念式典、祝賀会、コンペ、その他記念事業を5本事業をおこないました。記念ゴルフコンペは「グランディ那須白河」にておこない、26組約100名のご参加をいただき、快晴の中盛大に開催することができました。優勝者も当クラブの吉成茂君がああ数多い中で勝ち抜いて優勝してくれたということになります。そして、記念式典・祝賀会は、承認日である4月12日曜日に会員の青木君のご尽力もありまして「シン鹿島」にて開催することができました。泉田ガバナーをはじめ多くの来賓、米沢中央ロータリークラブやコザロータリークラブ、深谷ノースクラブの姉妹クラブの皆さんや、県南分区の皆さん約200名近い皆様にご参集いただいて記念式典・祝賀会を開催することができました。40周年の節目として多くの会員の方々へ感謝と白河西ロータリークラブの展望をお示してきたと思ひます。その他、継続事業ではありますが県南チャレンジベースボールCKBへの支援は通常の支援の他に各チームへボールケースやキャッ

チャー防具一式を贈呈したりこれから引き続き継続される大会ですので、何より素晴らしい青少年奉仕活動として白河西ロータリークラブの看板事業として継続されていくものと思っています。続きまして「城d'白河」こちらも運営支援と、今年はその最後ということでポリオのチャリティレースを特別に入れていただきました。参加者の皆様より参加費の中にポリオ寄付をインクルーズさせていただいてロータリー活動の公共イメージのパネル展と併催していただいて、多くの方々にあの赤いTシャツで会員は募金をしたりでパネルも見えていただいたりということで、公共イメージの向上だったりポリオの募金だったりいろいろやらさせていただきました。ポリオの募金に関しましては一年間を通してではありますが、約28万円皆様からお預かりしましたので、そちらも然るべき団体を通して募金を計上したいと思っておりますし、先日のフィリピン地震の募金に関しましても28,000円例会の時に集めさせていただいただけだったんですが、28,000円お預かりしましたので、約30万円今年はいろいろな海外に国際奉仕系の募金に当クラブはしたということになっております。その他「白河文化交流館」いわゆる「コミネス」ですね。そちらは2回に渡り花壇の整備と、これから永年使えるというツリーを寄贈いたしました。「コミネス」に関しましては、当クラブも居川先生だったり諸橋会員だったりいろいろな方が運営に関わっておりますが、やはり多くの方がコンサートとかいらっしゃった時に、玄関が少し寂しい。どうも植栽だけでは木々類だけでは寂しいということで「コミネス」の看板の所に大きいコンサートの時に花が咲いているような部分がどうしても欲しいが予算がどうしてもないということでしたので、大きい1300人満席になるコンサート2回程ありましたので、それに合わせて花壇の整備をさせていただいて、そちらもロータリーがやったというような証は今プレートとかは駄目のようなので、今風でQRコードでそれを照らすと西ロータリーに飛ぶというようなところで痕跡は残してきたと思っておりますし、これから冬になってきますとまだ夏前ですけど冬になってきますと「コミネス」の正面ホールに5メートルぐらいのツリーが飾られますので、そちらは当クラブが寄付したものであるということで見いただければと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。そして、こちらも最後の最後だったんですが西郷村役場が新庁舎完成ということで、こちらも大型のモニター2台どうにか協力してくれないかというご要望がございましたので、西郷村の役場の入っておそらく正面の所に85型と65型の大型のモニターを2台、こちらも贈呈してまいりました。さすが西郷村、財政が豊かということで贈呈の時に村長室だったり控室だったり、いろいろまだ使用する前だったので入らせていただいて、まあ機会があれば壁類が「天童木工」のオリジナルで作った壁だったり椅子だったりするそうで

すので、機会があればそういったこの木工細工も少し見ていただければ。村長室と副村長室と議会は壁が切子細工のような「天童木工」のオーダーだそうです。とても綺麗なもので、そういった所も含めて財政豊かな西郷村役場行かれた時にはご覧いただければと思います。そして、最後になります。南湖公園の中の藤田新次郎句碑の解説看板を付けさせていただきました。南湖公園の翠楽苑の目の前の入り口の所にちょっと今、木が大きくなってきて隠れてしまっているんですが、3メートルぐらいの大きい黒い石碑が建っております。それが藤田新次郎さんの業績を讃えた句碑で、3メートルの一枚板ですのでそれはそれは立派で、白河石だと雨に弱いということで仙台のほうからその石を取り寄せてその句碑を漢詩で書いてあるのでなかなか分かりづらかったんですが、そちらを中目宮司さんからの依頼もありまして解説文のほうを作りましてそちらを寄贈させていただきましたので、南湖公園に行かれた際には少し芝生の左手側のほうにありますので目を通していただければと思います。そして6番目、今年の基本方針の中の最後の6番目になりますが、ガバナー輩出に向けての環境づくりということで、本年度は地区に10名の出向者を出し、それ以外に矢田部委員長も大変ご苦勞された三大セミナー、そちらの主幹というかそちらをやらさせていただきました、会員全員でいろいろな事でお手伝いをさせていただいております。今まで当たり前に参加していた地区のセミナーだったりいろいろな行事に関しましても、こういった皆様のご尽力があってこの会が運営されているのを改めて痛感しましたので、来年からの本当に地区研修セミナーだったり、クラブリーダーシップラーニングセミナー等も少し参加する気持ちがまた更に入り込むような気がしております。その他多くの地区行事に関しましても会でも全員登録をしたりしまして、来たる2026-27年度の金田ガバナー年度を支えていきたいと思っております。先におこなわれました台北でおこなわれました地区ナイトに70数名多分過去最高ぐらい多い地区ナイトを開催できましたので、そういったところでは地区の方々にも白河西が活気ある部分をお見せできたと思っておりますので、これから金田ガバナー年度になりましたらもう7月1日からもう例会があるということで、逆に地元から政治家の大臣を出したような感じで、もう来年金田さんいられることはほぼ半年ぐらいないと思います。そのぐらい地区で活躍されるということです。そういった部分はいない間も私ども西ロータリーが下支えを支えてやらなくちゃいけないんじゃないかなというのをすごく感じましたので、金田ガバナーに関しましては来年体調面も大変な日程だと思いますので、60か所クラブ回りますし、その他セミナーだったりいろいろな諸会議沢山ありますので、そういった部分ではお体に注意されて是非頑張ってください。

ばと思います。一年振り返りまして、すべての会員そして事務局の皆さん、家族等にですね、本当に感謝しております。昨今のロータリークラブの例会はですね、週1回でなくてもいいというような風潮にもなっておりますが、当クラブは毎週欠かさず例会を開催して、年度初めの例会から今年度は50回の例会を開催しました。ほとんどのクラブが実施してないこのズーム配信だったり普段当たり前に参加した例会に関しまして多くの委員会の皆さんや事務局の皆さんの準備によって成り立っているのを今更ながら改めて痛感した次第でありますので、そういったところでは是非皆さんも日々の例会に関しましていろいろな方々のお支えがあったということを感じていただければと思います。先程も申したように、通常の年度より40周年の関連事業だったり、地区の関連事業加わり、多くの会員の皆様のお時間をいただいたと思っております。しかしその時間は参加いただいた会員の皆様にはかけがえのないご自身の資産になっていると強く思います。5年ごとにしかない周年だったり、西ロータリークラブ初めてのガバナー輩出という貴重な年度に在籍できたことを本当に感謝すべきだと思っております。なかなか次ガバナー輩出の時に在籍できるとことはなかなかないと思いますので、そういったところに身を置いてというのは感謝すべきだと思っております。入会された方々に関しましてはどうしても若かったり経営の最先端で現場にいないくちやいけないという方も多くいらっしゃるのので出席はなかなか大変かと思われそうですが、やはり経営者としてご自身で入会を決断したからにはその年度年度ごとの責務を果たして有形無形の資産の形成をご自身で形成していかなければ経営者としての資格はないんじゃないかなと思います。例会が大変だったり、会費が高かったり、ロータリーが云々というのは皆さんご自身が判断してジャッジしてこの会に入会してきたものだと思っておりますので。これは自分自身にいつも言い聞かせているんですが、その部分でグダグダ言わないではっきりこの部分を自分の何らかの形にしていければ、ロータリーに必然的に足が向くというふうに私は思っております。白河西ロータリークラブの流れの中の単なる一年ではありますが、私にとっては本当に大事な一年でもありましたので、これからこの会は終わりが無いようですのでこれからどんどん新しく会長が生まれてきますがそういった方々をどんどんお支えして、ましてガバナー輩出というのもございますので、そちらに関してもなかなかない機会ですので、全力で金田ガバナーをお支えして白河西ロータリークラブは凄いということを皆さんにお示しできる一年になればいいかなと思っております。本年はいろいろ無理難題だったり、40周年だからということだったりしていろいろな事をだいたい強引に進めてしまった自覚は本当にありますので。ただ、やらなければならなかった年でも

あるということをご理解いただきまして、すべての皆様に感謝しまして一年の回顧にしたいと思っております。本年はいろいろとありがとうございました。

台北国際大会報告

金田昇ガバナーエレクト



皆さん、こんにちは。先週13日から昨日まで台湾においてRI国際大会というのが開催されました。毎年やっているんですけども、去年はカルガリー、その前はシンガポール、今年は台湾来年の私のガバナーの年度では当初ハワイっていうことだったんですが、ハワイの準備ができないということでドバイというふうになりました。ただ、今度ドバイは中東情勢が厳しいということで、来年はスペイン、バルセロナあたりを中心におこなわれるという予定だそうです。これもまた国際情勢によって変わる可能性もありますけども、今のところ安定してるのかなというふうに思っております。ちょっと遠いんですけど私は義務出席なので参加しますけども、クラブの皆さんにも何か参加していただければなというふうに思っております。今回の国際大会の招致担当委員というのが私なんです、地区のですね。それで当初、最初は何名参加できますか何名登録しますかという目標をRIのほうから聞かれます。去年の8月ぐら以来年何人参加させるんですかということだったので、目標をとりあえず100名、地区では100名出しますというふうな目標を掲げさせていただきましたところ、最終的に106名だったかが登録してくれました。行った方はもっと多いんですけども、登録はそれだけのことで34地区の中で17番目の成績です。いろんなクラブが2000名を超える3000名4000名例えば東京ですとか名古屋ですとか大阪とか沢山人数いる地区もありますし、まあ平均的なところが私たちのところのような2000名前前後ぐらいだと思いますので、平均的なところのまたちょうど真ん中ぐらいということで、平均的な参加人数だったのかなというふうに思います。当クラブからは台湾のほうには20名の方が参加されました。いろんな登録は半分ぐらいの方でしたが、とりあえず国際大会の雰囲気味わうということで行っていたんですけども、台湾に推測値というか公的な正確な数値ではないんですけど、世界から約5万人のロータリアンがその時期に集まったということで台湾の台北市はロータリー一色どこに行ってもロータリーロータリー。歩いてるとロータリーのバッチを付けた方がどこにでもいるというような雰囲気でありました。これはどこの国際大会に行ってもまたそんな感じになりますね。初日ちょっとご無理を言って、もう一つ私の年度の私の

責務としては地区ナイトを開催するのがエレクトの役目です。ですから、去年は泉田さんがやりましたし、今年は私、来年は網代、今のノミニーが主催するというふうなことになります。さつき藤田会長が仰られてたんですけども、地区ナイトで70人集まったのはほぼ初めてです。地区ナイトというのが始まったのは、今から7年くらい前から国際大会の所で地区ナイトをやりたいと。その時に新旧ガバナーのバッチ交換をやりますということは、なんか恒例になってきたんですけどもその時以来で76名かな、参加したのは。とても和やかに開催されました。後程、その後いろんなクラブの方々から西クラブの地区ナイトの運営、設営に関して非常に喜んでいただいたのと同時に感謝の言葉と、それから素晴らしかったですね来年の地区運営が素晴らしくなるのが予感できますというお褒めの言葉を沢山いただきました。本当に、会長それから兼子実行委員長。諸橋さんを含めて参加された会員の皆様、最後のお見送りまで全部やっていただいて、成井大会実行委員長の挨拶も囁まないでできました。楽しく過ごすことができました。それから翌日本会議ということで開会式に行きました。台北の非常に広い所3~4万人入る所なんですけど、それを午前の部、午後の部に分けないとできないので、午前の部、午後の部を分けてやりました。いつも参加して素晴らしいと思うのは和やかなのと同時に国際色が非常に豊かですし派手です。素晴らしい会議ですので、是非もし機会がありましたらまた参加していただけたらというふうに思っております。その他にいろいろな所でそのメイン会場以外の所でいろんな会議だったり友愛の広場とかいろんな事をやっております。昨日まで最終的ないろんなイベントやってたそうです。それ全部報告は来てましたので、楽しく過ごすことができました。また、親睦旅行も兼ねて行かれた方達はその後ゴルフをやったり観光したりということで、非常に楽しい時間を過ごせたと思います。国際大会の目的の一つというのは、決してイベントではなくてそこで友情を育んだりロータリーの素晴らしさだったり、そういうものを体感すること。また、クラブ皆さんで行った時には、そこでまたクラブ内の友情、団結力を高めたりということですね。そういうことがとても大切だなというふうに感じますし、また地区ナイトなんかでは地区各クラブの方達が友好を深めたり情報交換したり価値観を共有したりというような様々な取り組みがされるんだなというふうに思います。僕感じたこともう一つ、頼清徳総統と台北市長のお話の中からいろいろ聞いたんですけど、台湾が目指してるには世界ナンバーワンのAI大国、AIの国を目指すという話を聞いて、ああそうなんだなんてほーっと聞いてたんですけど、町の中に出て買い物してもショッピングにしても交通手段にしても何してもそうですけども日本より進んでます。非常にいろんなものが進んで簡単に買い物物がで

きたりいろんな事が出来るということで、何かビジネスのヒントだったり、これからの町づくりのヒントだったり、そういうものに対しても沢山勉強することができました。「圓山大飯店」朝食会を水野RI理事主催の朝食会ということで1000名の朝食会です。



これはクラブナイトですね。まず、クラブナイト13日に皆さんで集まっておこないました。楽しかったですね。



二日目の朝食会ですけれども、こんな感じでフランチエスコ会長はじめ、いろんな方達のお話をいただきましたし、頼清徳総統もいらっしゃいました。非常にSPなども沢山のいらっしゃって、厳戒態勢の中で開かれたんですけど、すごくハンサムで若くてエネルギー溢れる総統だなというふうな、台湾らしいおもてなしをされていました。非常に丁寧にご挨拶されたのが印象的でありました。これは会場の入り口の所でみんなで参加した方達で写真を撮らせていただきました。



これが本大会の会場の様子です。ほとんど正面から撮ってくれたので本当ありがたいなと思うんですけども。こんなのがこれが動画で動いてて、最初に台湾の民族的ないろんな芸術



作品だったり踊りだったりパフォーマンスを素晴らしい形で展開されてました。それから、国旗ですね。国旗の入場があったり、フランチェスコ会長のご挨拶があったり、あと各財団の報告とかですね、そういうのが続きました。



それと地区ナイトの様子ですね。ここで泉田ガバナーとバッチ交換をして、今年と去年のバトンを渡していただくというセレモニーをさせていただきまして、あとは会長のご挨拶をいただきました。こんな形で和やかに非常に進めさせていただきました。



その後は皆さんの観光ですね。台湾の夜市とかを楽しんでいただけたのかなというふうに思っております。余談になりますが、クラブによっては喜多方クラブなんかは毎年国際大会に行く。これが一年間のご苦労会みたいな形で会長の卒業旅行みたいな形でやっておりました。昔々ですけども、石田会長がいらっしゃった頃に卒業旅行ということで皆でカナダに行こうというようなことで、20人ぐらいでカナダに行ったのを思い出しております。あとクラブの親睦を含めてこういうのと同時に一緒に参加するのも一つの手かなというふうに思います。来年はちょっと遠いですけども、その後今の日本の福岡市が、国際大会誘致に動いて今エントリーしております。これ決まるかどうかかわからないですけど、決まれば早い段階2030年代前半ですね。2032年とか35年ぐらいに日本でも2回目の昔大阪でおこなわれましたけども、その2回目の国際大会が開かれることになろうかと思えます。その時は私もパストガバナーということもあるので、駆り出されて一生懸命やりたいなと思えますし、世界中のロータリアンをおもてなしする。今までおもてなししていただいたので、それを恩返し出来ることでもあるかなというふうに思います。簡単ですけど報告とします。

国際大会6／14 メークアップ者

	会員名	地区ナイト	本大会	朝食会
1	青 木 大	○		○
2	居 川 孝 男	○		
3	運 天 直 人	○	○	○
4	大 住 由 香 里	○		
5	兼 子 聡	○	○	○
6	金 田 昇	○	○	○
7	菊 地 隆 博	○		○
8	鈴 木 孝 幸	○		○
9	鶴 丸 彰 紀	○		○
10	中 嶋 一 貴	○		
11	成 井 正 之	○		○
12	沼 田 重 一	○		○
13	根 本 あ ゆ み	○		
14	藤 田 龍 文	○	○	○
15	堀 田 一 彦	○		
16	諸 橋 和 典	○	○	○
17	吉 田 充	○		
18	吉 成 真 五 郎	○		○
19	吉 野 敬 之	○		○
20	渡 辺 道 直	○		
	計	20	5	13